

Feel the arts

伝国の杜だより

米沢市上杉博物館
置賜文化ホール

Autumn 2016
Vol.30

開館15周年記念特別展

伝国の杜は2016年9月29日で、開館15周年を迎えました。

伊達氏

と

上杉氏

竹に雀三引両紋蒔絵箱(部分)
仙台市博物館蔵

竹に雀桐紋唐草蒔絵(部分)
上杉神社蔵

館山城跡国史跡指定記念

2016年

10月1日～11月27日

9:00～17:00 (入館は16:30まで)

11月3日(木・祝) 東北文化の日推進事業／入館無料

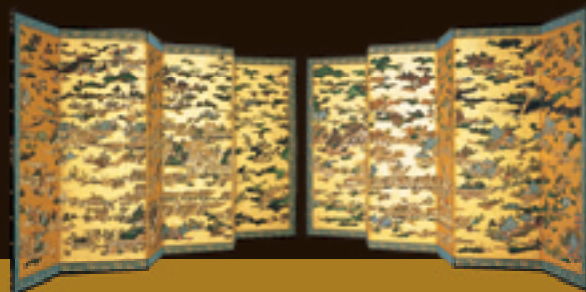
鎌倉時代初頭、伊達郡の地頭職を獲得した伊達氏は、南北朝時代の14世紀後半に置賜地方へと勢力を伸ばしました。そして、16世紀半ば、天文の乱に勝利した伊達晴宗は桑折西山城から米沢へ本拠を移し、以後約50年、輝宗・政宗の3代にわたって米沢は伊達領国の中心となりました。

天文の乱の要因の一つとなり、破談となった伊達実元の上杉氏への養子縁組の際、上杉氏の「竹に雀紋」が伊達氏に贈られたことや米沢城主伊達輝宗が春日山城主上杉謙信に送った書状(国宝上杉家文書)の存在など、中世から近世初頭かけて周辺大名との交渉も含めて紹介していきます。

文献史料や国史跡に指定された館山城跡の発掘成果など、伊達氏およびその家臣団が米沢に生きた痕跡を辿るとともに、上杉氏との関わりを探っていきます。

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」

原本展示 10月1日(土)～10月14日(金)



図書館利用者カード割引

市立米沢図書館の利用者カード提示で、博物館の入館料を割引(団体割引適用)。小～大学生対象、11月27日(日)まで。

開館15周年記念特別展 伊達氏と上杉氏

— 館山城跡国史跡指定記念 —

前期:10月1日(土) ～10月30日(日)
後期:11月3日(木・祝) ～11月27日(日)

- ◇展示替え:10月31日(月)～11月2日(水)
◇休 館 日:10月26日(水)、11月24日(木)
◇一 般 620円(490円) 高大生 400円(320円)
小中生 250円(200円) ※()は20名以上の団体料金
※常設展示室一体型で、この料金を全館ご覧いただけます。

主な出品資料



上杉景勝所用
唐冠形兜
(宮坂考古館)



竹に雀桐紋唐草時絵箱
(上杉神社)



米沢市指定文化財
棟札
(伊達成宗)
(成島八幡宮)

- 国指定史跡
館山城跡出土資料
(米沢市教育委員会)
- 竹に雀紋三引両紋時絵箱
(仙台市博物館)
- 国宝上杉家文書
上杉景勝宛 伊達政宗書状
(米沢市上杉博物館)
他多数

関連事業

- ◆講演会 11月19日(土) 14:00～16:00
「米沢時代の伊達氏と上杉氏」
遠藤ゆり子氏(淑徳大学准教授)
伝国の杜2階大会議室にて
聴講無料、申込不要、定員先着120名
- ◆ギャラリートーク 各回14:00～
10月 1日(土)「中世伊達氏」角屋由美子(上杉博物館学芸員)
10月 8日(土)「伊達郡から見た伊達氏」
吉田 欽氏(米沢女子短期大学教授)
11月 5日(土)「伊達氏と家臣団 - 米沢時代 - 」 角屋由美子
11月12日(土)「米沢時代の政宗」
高橋 充氏(福島県立博物館専門学芸員)
※企画展示室にて開催、特別展入館料が必要です。

開館15周年記念コレクション展

上杉鷹山と学びの時代(仮)

12月10日(土)～2017年年2月12日(日)

- ◇休 館 日:毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)
12/26～12/31、但し1/1～1/3は開館
◇一 般 200(160)円 高大生 100(80)円
小中生 50(40)円 ※()内は20名以上の団体料金

米沢藩第9代藩主・上杉鷹山の藩政改革について、学問・読書・人材育成・武芸など「学び」をキーワードに紹介します。「なせばなる」の和歌を記した、上杉鷹山書状(国宝上杉家文書)も展示します。



左近司惟春筆
上杉鷹山像(部分)

- ◆講演会 12月17日(土)
14:00～16:00
「上杉鷹山と学びの時代」(仮)
小関悠一郎氏(千葉大学准教授)
伝国の杜2階大会議室にて聴講無料、申込不要、定員先着120名
公益財団法人山形県生涯学習文化財団「地域生涯学習活性化支援事業」
- ◆ギャラリートーク(担当学芸員による展示解説)
12月10日(土)、2017年1月14日(土)、2月4日(土)
各回14:00～、要企画展入館料、企画展示室にて
※内容は毎回異なります。

上杉博物館アートコレクション展

大正期の米沢の美術 2月18日(土)～3月26日(日)

- ◇休 館 日:毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)
◇一 般 200(160)円 高大生100(80)円
小中生 50(40)円 ※()内は20名以上の団体料金

米沢出身の洋画家椿貞雄が上京し、岸田劉生とともに草土社を結成して日本の美術史上稀有な活動を行っていた大正時代。米沢では、後に春陽会で活躍することになる土田文雄や戦後の美術評論家の先駆者となった今泉篤男らが光原社を結成し、活発に活動していました。本展では、中央と米沢を視野に入れて、作家たちの交流や作品の変化を紹介していきます。



吉池青園女「鈴虫」
(1915年)

- ◆ギャラリートーク
(担当学芸員による展示解説)
2月18日(土)、3月12日(日)
各回14:00～、企画展示室にて
要企画展入館料

常設展示室 上杉文華館

年間テーマ:「謙信を生んだ一族・長尾氏」

文華館では、国宝「上杉家文書」を、テーマ毎に入替ながら常時展示しています。

長尾上杉氏が戦国大名になっていく過程を紹介していきます。2017年にも続く予定です。

下半期テーマとコレクショントーク(CT:展示解説、10/1のみ15:00～、他は14:00～ 要常設展示入館料)

- | | | |
|--------------------------|-------------------|-------------|
| ⑦ 9月29日(木) ～ 10月25日(火) | 「守護の窓口～長尾能景①」 | CT 10/ 1(土) |
| ⑧ 10月27日(木) ～ 11月23日(水祝) | 「紛争の調停～長尾能景②」 | CT 10/29(土) |
| ⑨ 11月25日(金) ～ 12月22日(木) | 「新政策とのジレンマ～長尾能景③」 | CT 11/26(土) |
| ⑩ 12月23日(金祝) ～ 1月29日(日) | 「古志長尾氏」 | CT 1 / 7(土) |
| ⑪ 1月31日(火) ～ 2月26日(日) | 「上杉定実と為景」 | CT 1 /28(土) |
| ⑫ 2月28日(火) ～ 3月26日(日) | 「為景の権勢」 | CT 3 / 4(土) |

上杉文華館の日程および内容を、これまでの告知から変更しました。ご注意ください。また、今後の変更もあり得ますので、ご了承願います。

教育普及事業
2016.10～2017.3

たいけん・はっけん・ものづくり

秋はじっくり

募集制ワークショップ

10月15日(土) 13:30～16:00

「羊毛フェルトに挑戦!～きほんのきほん～」
講師:羊毛フェルト作家 佐々木美紀子さん
小学4年生以上 20名 ◆募集開始:9月13日(火)

10月23日(日) 10:00～16:00

「ガラス絵具でつくるスタンドグラス」
高校生以上 20名 ◆募集開始:9月13日(火)

11月20日(日) 13:30～16:00

「粘土でつくるクリスマスオーナメント」
中学生以上 20名 ◆募集開始:10月18日(火)

*参加費
それぞれ500円
要事前申し込み



プレイショップ

★体験学習室で開催
ワークショップ開催日等はお休み

～11月23日(水)

「型絵染でカードをつくろう」

11月26日(土)

～1月26日(木)

「椅子デザイン」&

「切り絵で

つくろう」



1月28日(土)～3月23日(木)

「紙粘土でつくる春の和菓子」

※12/22(木)～12/25(日)は年末整備日のためプレイショップはお休みします。



造形体験



鑑賞・郷土を知る

いろいろな
出前授業もしています。

申込・お問合
0238-26-8001
教育普及担当

10月8日(土) 14:00～15:00
「むかしむかしをきこう③」

米沢とんと昔の会による
たのしい昔語り
※申込み不要・入場無料

チルドレン キュレーターズ活動中

下半期はコレクション展「大正期の
米沢の美術」の展覧会準備を行います。



博物館にかかわる
いろいろな活動を
継続しています。

■博物館では、米沢市協働提案制度補助金採択事業「米沢の100年後をソングする アーティスト『uwabami』とライブペインティング」の活動をサポートしています。

米沢市上杉博物館・市立米沢図書館 収蔵文化財総合データベース 公開中

7月1日よりインターネット上で、「米沢市上杉博物館・市立米沢図書館収蔵文化財総合データベース」の本格公開を開始しました。上杉博物館が所蔵する歴史資料・工芸品・刀剣類・美術資料・生活資料など約5900件と、図書館が所蔵する古典籍・古文書類など約6800件について、まとめて検索し、基本情報と画像(一部)をご覧いただけます。

博物館資料としては、国宝「上杉家文書」全点(約2000点)をはじめ指定文化財の全点、美術作品では樗貞雄の絵画、桜井祐

一の彫刻など米沢ゆかりの作品を数多く画像付きで公開しています。また、時代や人物、美術作品の技法などで検索できます。

今後とも随時情報を追加していきますので、ぜひご利用ください。

米沢市上杉博物館・市立米沢図書館収蔵文化財総合データベース
<http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp/togodb/>

収蔵品 学芸ノートから

土田文雄は米沢中学校卒業後、画家を志して上京、梅原龍三郎に傾倒して国画会を舞台に活躍しました。この作品が描かれた1923年(大正12)の秋には、関東大震災の難を逃れて一時米沢に戻った高瀬捷三、上杉勝輝らの青年画家たちや震災前から帰省していた樗貞雄との交流を深めています。

樗貞雄日記 大正12年10月21日の妻隆子の記述によれば、樗一家と土田文雄を含め総勢19人でピッキ石(米沢市万世町)の山へ行楽に出かけ、牛肉と芋の鍋を堪能したとあります。こうした若い画家たちの交流は1936年(大正15)、樗・土田・高瀬・上杉・佐藤豊吾・志賀三郎・村山秀雄の米沢出身の7人による「七涉会」結成へと発展していきます。「七涉会」は、顧問に岸田劉生を迎え、展覧会会場を東京として第3回まで開催されました。

本作は、1924年(大正13)、第2回春陽会展に出品された土田の代表作であるばかりでなく、米沢の近代美術史において、「七涉会」結成までの彼らの交流を裏付ける上で貴重な作品です。

土田文雄 「北国秋之行楽」

油彩・キャンバス 50.0×60.0 1923年(大正13) 第2回春陽会



「大正期の米沢の美術」で展示予定

ホール催事案内(10月～3月)▼

置賜文化ホール開館15周年記念コンサート カナディアン・ブラス

11/15(火)
18:00開場/18:30開演
★ ◎



置賜文化ホールが開館して15年。その記念に、40年間世界を魅了しつづけてきた金管五重奏団が米沢にやってきます!!

クラシックからオペラ、ビートルズに至るまで多彩なレパートリーの楽曲、各メンバーが一人でも活躍できるほどの演奏技術、観客を楽しませるパフォーマンスなど見所満載のステージをぜひ、ご覧ください。

また、前日14日には地元の吹奏楽愛好団体向けの公開クリニックを開催する予定です。地元の吹奏楽団体と交流する様子も是非ご覧ください。

予定プログラム

- J.S.バッハ(R.ロム編曲):小フーガ ト短調 BWV578
- R.シューマン(C.コレッティ,B.ライデノー編曲):「子供の情景」作品15
- J.レノン/P.マッカートニー(C.デドリック編曲):ペニー・レイン
- G.ガーシュウィン(L.ヘンダーソン編曲):オペラ「ポギーとベス」より
- C.ハドソン:ホワイト・ローズ 他

出演メンバー

- クリス・コレッティ(トランペット)
- ケイレブ・ハドソン(トランペット)
- バーナード・スカリー(ホルン)
- アキレス・リアルマコプーロス(トロンボーン)
- チャック・デーレンバック(チューバ)

Ticket

- 全席指定 一般4,000円
- 学生1,500円
- (当日各500円増)
- チケット好評発売中
- プレイガイド D/O/K/Y/E
- ※未就学児は入場できません。

古典の日特別企画

能楽囃子コンサート ～音から触れる能の世界～

11/1(火)
17:30開場/18:00開演
◎ ○



梶谷 英樹



柿原 光博



幸 正佳



八反田智子

出演

- 八反田智子(一噌流笛方)
- 幸 正佳(幸流小鼓方)
- 柿原 光博(高安流太鼓方)
- 梶谷 英樹(金春流太鼓方)
- 松山 隆雄(観世流シテ方)

Ticket

- 全席自由(定員150名) 500円(当日800円)
- 好評発売中(5歳から入場可)
- プレイガイド D
- 会場:エントランス能舞台

能楽の文化が脈々と受け継がれる米沢で、能楽器を担当する囃子方による能の中の音楽を演奏するコンサートを開催し、「早舞」「急の舞」など演出によって雰囲気が変わる、その魅力を紹介します。初めての方も楽しめるように音楽の中で上演される能舞も披露し、囃子と舞の両面から能のおもしろさを伝えます。

また、休憩中は実際に能の楽器を体験できるコーナーを開催。見る・聞くだけでなく触れることでも能の世界へご案内します。

11月1日は『古典の日』。「音楽」から能の世界を体感してみませんか?

Ticket チケット購入方法

(1)伝国の杜で

- ◇土・日・祝日を含め開館日の9時から17時まで取り扱いをしております。
- ◇事務室での購入が、電話予約が可能です。予約後は1週間以内に事務室で引換をするか、郵便振替をお願いします。

(2)プレイガイドで

- ◇公演ごとに決められたプレイガイドで、各店舗の営業時間内に取り扱い窓口でご購入いただけます。
- ◇主催者の都合により販売期間内にプレイガイドでの取り扱いを終了する場合がありますので、予めご了承ください。

※購入後は主催者の都合で公演が中止となる場合を除き、払い戻しできませんのでご注意ください。

観たい公演をあきらめなくてもいいサービスがあります

託児サービス



お子さま連れでも安心♪
ぜひご利用ください!

- 利用料 1,000円
- 対象 6か月以上から小学校入学前まで
- ※要事前申し込み
- ◎のある催事で利用可能

【プレイガイド】※公演により異なります

D 伝国の杜 K こまつ書店堀川町店
O 大沼米沢店 Y 米沢楽器店 A 音楽アズム館

お問い合わせは伝国の杜まで
0238-26-2666(9:00~17:00担当直通)

※掲載の内容は追加・変更となる場合があります。

おきたまの秋空に響け! 吹奏楽の日コンサート2016

10/2(日)
10:00開演予定

置賜地区の吹奏楽愛好団体が集まり、日頃の練習の成果を披露する吹奏楽の祭典。ホールでの内奏は出演者の息遣いが届くほどの緊張感ある雰囲気、ピロティでの庭奏は秋空に向かって高らかに歌い上げるサウンドを、お客様とともに楽しむコンサートです。

出演団体一覧

米沢一中、二中、三中、四中、五中、六中、七中、川西中、米沢興譲館高校、米沢工業高校、置賜農業高校、高校合同バンド(米沢興譲館、置賜農業、九里学園)、高校合同バンド(米沢東、米沢工業、南陽)、米沢吹奏楽愛好会、おきたまシンフォニックサウンド倶楽部、KTYウィンドアンサンブル、ナッツ&リリー、アンサンブル・プルプル、リプレーヴ・サクソフォン・クワルテット



前回の公演より

親子でたのしむ音楽会

3/5(日)
14:00開演予定

小さなお子様連れの方も一緒に楽しめます。前半は、声楽家の田中麻理さんを中心にお贈りする「親しみやすいオペラ」を、後半は、伝国の杜オーケストラのコンサートで構成します。耳で聴く音楽も、ホールで聴くと心と身体が一体になって感じる事ができるはず。毎年好評の指揮者体験コーナーは当日参加申し込み制。どうぞお楽しみに。

Ticket

全席自由・高校生以上500円・中学生以下入場無料(要整理券)
1月19日(木)一般発売
プレイガイド D/O/K/Y/E



出演者

竹谷智(指揮)、田中麻理(ソプラノ)、県立米沢東高校音楽部、アカデミースtringス合奏団、米沢フィルハーモニー管弦楽団 他

指揮者体験コーナー

入場無料

こども狂言クラブ

置賜文化ホールでは、地域にゆかりある日本の伝統文化「能楽」を継承していくため、こども狂言の稽古、発表に取り組んでいます。小中高生が能舞台での所作を身につけ、狂言独特の発声を学ぶため、和泉流萬狂言の一門による指導のもと、一年を通して活動しています。

下半期の活動予定

- 10月23日 置賜庄内狂言交流公演(伝国の杜)
- 11月5日 置賜こども芸術祭(伝国の杜)
- 11月6日 こども郷土芸能芸術まつり(山形県民会館)
- 2月11日 金剛流 雪に舞う会(伝国の杜)
- 3月20日 こども狂言クラブ春休み発表会(伝国の杜)



置賜庄内狂言交流公演

10/23(日) 14:00開演

酒田市で伝承されている民俗芸能「松山能」から狂言を上演。伝国の杜こども狂言クラブの狂言も同時に上演することで、お互いの交流を深めます。

狂言装束着付の解説もあります。

会場:伝国の杜エントランス能舞台

入場無料

米沢市市民文化会館からのお知らせ



ONEOR8「さようならば、いざ」山形公演

11月26日(土) 13:30開場 14:00開演

昨年放映されたNHKドラマ『かぶさ者慶次』で慶次の一人息子、前田新九郎を演じた中村蒼が主演。田村孝裕の新作舞台に、注目の若手俳優が挑みます。

【作・演出】田村孝裕

【出演】中村蒼 富田直美 恩田隆一 和田ひろこ 伊藤俊輔 山口森広 ほか

Ticket 全席指定 一般2,500円 学生1,000円(当日各500円増)

チケット好評発売中

プレイガイド 米沢市市民文化会館、こまつ書店堀川町店(窓口販売のみ)

チケ探 <http://ticketan.net/>

※東北地方で唯一の公演会場となります。

※文化会館には駐車場がありません。米沢市まちなか駐車場(3時間分無料)等をご利用下さい。

■5月14日

講演会「豊臣政権と上杉景勝」

特別展「米沢中納言 上杉景勝」の関連事業として、國學院大學教授の矢部健太郎氏をお迎えし、景勝の「清華成」の社会的な位置づけを中心に、最新の研究成果をお話しいただきました。



■6月25日～8月21日

生誕120年
椿貞雄展-椿貞雄と岸田劉生

米沢出身の洋画家椿貞雄と、生涯の師であり同志であった岸田劉生との関係や、2人が追い続けた「日本人の油絵」を椿が成就していく過程を紹介しました。



■6月25日

Musical Songs Medley

ジャズの生演奏にあわせて往年のミュージカルナンバーを披露。ミュージカル俳優、安室夏の歌声に酔いしれると共に、地元のミュージカル団体「伝国座」のメンバーのダンスも盛り上がりました。

撮影 柏谷潔



■7月23日

東彩子ヴァイオリンコンサート

椿貞雄展にあわせ、孫でありヴァイオリニストの東彩子氏を迎え、コンサートを開催。ピアニストの藤井一興氏と北欧の作曲家の作品を演奏すると同時に、貞雄との思い出を語ってくださいました。



新文化複合施設「ナセBA」に行ってみよう!

大きな作品も悠々と飾れる1階よねざわ市民ギャラリー、30万冊もの蔵書が開架・壁面に並べられた壮観な2階市立米沢図書館からなる新文化複合施設「ナセBA」が、7月1日にオープンしました。

ナセBAは、ギャラリー展示や先人顕彰コーナー、博物館展示関連書籍コーナーなど、様々な面で伝国の杜と連携しています。伝国の杜で展示や公演を観た後、浮かんだ疑問を解決する一冊を探しに、湧きあがった興味関心を育てる作品を求めて、ぜひナセBAに足を運んでみてください。

*11月27日(日)まで、図書館カード提示で小～大学生は博物館入館料割引!詳細は伝国の杜HPをご覧ください。

■ナセBA B:Book A:Art
〒992-0045 米沢市中央1-10-6
TEL:22-6400
開館時間 10～3月平日 10時～19時
土日祝 9時～19時
休館日 毎月第4木曜、12/29～1/3
蔵書点検等の館内整理日

<http://www.library.yonezawa.yamagata.jp/naseba/>

■ミュージアムショップから

New Lineup 川中島合戦図屏風 一騎打ち クリアファイル

川中島合戦図屏風(当館蔵)の鬼気迫る一騎打ちの場面がクリアファイルになりました。紺・赤・金の色づかい、謙信と信玄の後ろからのぞく紺地日の丸が豪華。また、上杉本洛中洛外図人気の場面や刀剣・五虎退、上杉鷹山がモチーフの一筆箋も製作中です。新商品が続々登場しますので、お楽しみに!



川中島合戦図屏風
一騎打ちクリアファイル 518円(税込)

通信販売はネットショップで

<http://uesugi-museum.jp>

モールの 作品展示予定

Uesugi Museum Art Collection

9月29日～11月23日 福王寺法林「柘榴」、「落葉」
11月25日～2017年1月29日 後藤克芳「DECEMBER 1995 (GiGi)」,
「WINDOW」
1月31日～3月26日 椿貞雄 「牡丹図」、「富士山」

ご来館の際は、ぜひご覧ください。

館内では、展示室以外にも当館アートコレクションの展示を定期的に入れ替えながら行っています。ご来館の際は、ぜひご覧ください。



後藤克芳
「DECEMBER 1995 (GiGi)」

新たな試み、能舞台を使ったコンサート

今年度の置賜文化ホール自主事業では、エントランスや能舞台も活用しています。4月の「山形交響楽団ユアタウンコンサート」では、能舞台の上でウェルカム演奏を行い、開場までのひとときをお楽しみいただきました。

また、6月の「Musical Songs Medley」と7月の「東彩子ヴァイオリンコンサート」では、能舞台前にステージを設置し、舞台空間を作りました。特に「Musical Songs Medley」では、ステージ後ろの能舞台をライトアップすることで、背景として能舞台が浮かびあがる幻想的な雰囲気を楽しみました。

4/23 山響ホルン五重奏のウェルカム演奏



サポーター

今年度から新たなサポーター活動として「図書資料整理」が始まりました。伝国の杜には歴史と美術を中心に、全国の博物館・美術館の図録、報告書、専門書など4万冊以上の蔵書があります。

サポーターの皆様から参加者を募り、7月2日と8月6日に勉強会を開催、当館の図書の特徴や分類記号の意味、配架の方法などを学びました。その後は5名の方がご自分の都合のよい日時に来館し、書庫に入って分類番号順に図書を配架しなおす作業を行っています。

図書整理の他にも、インフォメーション、広報、教育普及、洛中洛外図案内人、レセプションистでも参加者を募集していますので、お気軽にお問い合わせください。

広げよう 文化ボランティアの輪

お問合せ先 26-8000(サポーター担当)



「展覧会をもう一度ゆっくり見たい」
「ホール公演をよい席でみたい」
「いろいろな情報がほしい」
「ミュージアムショップやカフェをお得に利用したい」

お得に
楽しむ
気軽に
学べる
深くなる
たくさん
知れる
何度も

そんなあなたに
**伝国の杜
ファンクラブ**
があります。

平成28年度
会員募集中

会員 特典

- 会員証の提示で米沢市上杉博物館の常設展示室・企画展示室に何度でも入館(同伴者1人は団体割引)
- 置賜文化ホール自主事業チケットの先行予約・割引販売(会員1人につき2枚まで、一部公演のぞく)
- 「伝国の杜だより」事業ちらし、ファンクラブ会報の送付(年5回程度)
- ファンクラブ会員向けの講座・イベントへの参加(年2回程度)
- ミュージアムショップで展覧会図録・オリジナル商品10%割引
- ミュージアムカフェでの10%割引(同伴者3人まで)
- 募集制ワークショップに1回無料で参加

(年会費) 会員期間は4月1日～翌年の3月末日までです。

☐ 一般会員	2,500円
☐ 学生会員	1,000円
☐ ジュニア会員	500円

10月1日以降入会の場合、
年会費は半額になります。

下半期会員事業として、福島県立美術館「広重ビビッド」鑑賞会を予定



座の文化伝承館からのお知らせ

住所 米沢市丸の内一丁目3-48
電話 0238-23-8009 火曜休館

6月19日(日)
第26回 市民茶会
開催報告

参加者数 245人
協力 米沢茶道連合会



左 はじめての茶道体験。茶碗の扱いや畳の歩き方を習いながら菓子と薄茶を楽しみました。



右 お茶をいただく以外にも、茶室の庭(露地)にある待合の役割などを聞きました。

河童洞コレクション
たのしき郷土玩具の世界3
「郷土玩具の動物たち」

平成28年10月19日(水)
～10月31日(月)
9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日 10月25日(火)

入場無料

座の文化伝承館の蔵を会場に開催する、3回目となる河童洞コレクションの展示です。今回は郷土玩具の中に表されたたくさんの「動物」たちにスポットを当て、そのユニークな造形や、込められた意味を紹介していきます。



展 覧 会		教育普及事業	ホ ー ル	
10	講：講演会・講座／G：ギャラリートーク／C：コレクショントーク (企画展示室展示解説) (上杉文華館展示解説)		青→こども狂言クラブ 出演予定	
	企画展示室 開館15周年記念特別展 10/1 (土) 伊達氏と上杉氏 ↓ 11/27 (土) 一館山城跡国史跡指定記念ー 前期：10/1 (土)～10/30 (日) 後期：11/3 (木・祝)～11/27 (土) ※展示替：10/31 (月)～11/2 (水) 11/3 (木・祝) 東北文化の日 入館無料 ※休館日：10/26 (水)、11/24 (木)	常設展示室 上杉文華館 ◇テーマ 9/29～10/25 ◇守護の窓口 C 10/1(土) 15:00～ 10/27～11/23 ◇紛争の調停 C 10/29(土) 14:00～ 11/25～12/22 ◇新政策とのジレンマ C 11/26(土) 14:00～	□9/24～11/23 型絵染でカードをつくろう ○10/8 (土)14:00～15:00 むかしむかしをきこう③ ■10/15 (土) 13:30～16:00 羊毛フェルトに挑戦! ～きほんのきほん～ ■10/23 (日) 10:00～16:00 ガラス絵具でつくる ステンドグラス ■11/20 (日) 13:30～16:00 粘土でつくる クリスマスオーナメント	10/2 (日)10:00 (予定) 吹奏楽の日コンサート 2016 10/23 (土)14:00 置賜庄内狂言交流公演 11/1 (火)18:00 能楽囃子コンサート 11/5 (土)13:30 置賜こども芸術祭2016 11/6 (日)13:30 (山形県民会館) こども郷土芸能芸術まつり
	11	講 11/19 (土)14:00～16:00 遠藤ゆり子氏(淑徳大学准教授) 「米沢時代の伊達氏と上杉氏」 G 毎回 14:00～ 10/1 (土)「中世伊達氏」 10/8 (土)「伊達郡から見た伊達氏」 11/5 (土)「伊達氏と家臣団 - 米沢時代 - 」 11/12 (土)「米沢時代の政宗」	12/23～1/29 ◇古志長尾氏 C 1/7(土) 14:00～ 1/31～2/26 ◇上杉定実と為景 C 1/28(土) 14:00～ 2/28～3/26 ◇為景の権勢 C 3/4(土) 14:00～	□11/26～1/26 椅子デザイン &切り絵でつくろう □1/28～3/23 紙粘土でつくる春の和菓子
12	12/10 (土) 開館15周年記念コレクション展 ↓ 2/12 (日) 「上杉鷹山と 学びの時代」 ※休館日：毎週月曜日 (祝日の場合は翌日) 12/26 (月)～12/31 (土) 12/17 (土) 14:00～16:00 講 小関悠一郎氏(千葉大学准教授) 「上杉鷹山の改革と学び」 「富国安民」論とはなにか G 毎回 14:00～ 12/10(土)「展覧会のみどころ」 1/14(土)「上杉鷹山と読書」 2/4(土)「学びと改革」			3/5 (日)14:00 (予定) 親子でたのしみ音楽会 3/20 (月・祝)14:00 こども狂言クラブ 春休み発表会
1				
2				
3	2/18 (土) 米沢市上杉博物館アートコレクション ↓ 3/26 (日) 大正期の米沢の美術 ※休館日:毎週月曜日 (祝日の場合は翌日) G 毎回 14:00～ 内容は毎回異なります。 2/18(土)、3/12 (日)		記号について □：プレイショップ (申込不要) ■：募集製ワークショップ (要事前申込) ○：自由参加制ワークショップ (申込不要)	

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」 室町時代 狩野永徳筆

禅昌院脇の路地、築地堀の脇に「いずめこ」に入った幼児が描かれています。その後ろには母親でしょうか。抱き上げようとしているのか、両手を差し出しています。また、その子に向かって右手を挙げながら歩み寄ろうとする女性もいます。「きゃー、かわいい～」とでもいった趣でしょうか。幼児も右手を挙げて応えています。

永徳の視線は日常のちょっとした光景にも注がれています。この幼児の描写は指の爪ほどの大きさです。永徳は、小さなシーンにも動き、そして意味を持たせていました。はつらつとした上杉本洛中洛外図を構成する一場面です。



「いずめこの幼児」
(部分：左隻二扇)

◆利用案内◆

※休館日等は管理の都合上変更する場合がありますので詳細はお問合せ下さい。

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
0238-26-8000 (代)公財)米沢上杉文化振興財団)
0238-26-2660 (FAX)
0238-26-8001 (米沢市上杉博物館)
0238-26-2666 (置賜文化ホール/チケット・施設利用)
ホームページ <http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>
ブログ <http://samidare.jp/denkoku>

(公財)米沢上杉文化振興財団ホームページ
<http://uesugizaidan.or.jp/>



博物館開館時間：9:00～17:00 (入館は16:30まで)
博物館 休館日：4月～11月 第4水曜日(休日の場合その直後の平日)
12月～3月 毎週月曜日(休日の場合その直後の平日)
年末(今年度は12/26～12/31)
※年始 1/1～1/3は休まず開館します。
ホール 休館日：毎週月曜日(休日の場合その直後の平日)/年末年始
博物館 入館料：常設展 一般410(320) 高大生200(150) 小中生100(60)
※4月1日より
()は20名以上の団体料金 ※特別展・企画展は別途
※特別展開催期間は常設・企画一体型料金のため異なります

「伝国の杜」の「伝国」という言葉は、米沢藩9代藩主上杉鷹山が、天明5年(1785)、上杉治広に家督を譲る際に藩主の心得として与えた「伝国の辞」に由来するものです。